



長照寺だより

わげんあいご 和顔愛語

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 撰取山 長照寺 静岡県三島市徳倉1195-817 電話055-988-4242
URL <http://cyoshoji.or.jp> E-mail: info@cyoshoji.or.jp



合同盆法要

令和4年8月13～15日



境内清掃作業・親睦懇親会

令和4年7月24日

「私は不思議な事を知っている凡夫が仏になると言う、
何より不思議ではないか。」

(蓮如聖人御一代記聞書)

ご先祖様は皆仏様ですよ



住職 本持 愚山

お釈迦様は、生きとし生ける者全てが平等に仏様になるのです
とお示し下さいました。

しかし、ここで問題が起こります。それは、確かに全てとは言え、
このお教えは人間界と言う境遇に、与えられたもので畜生界に生
まれたものには届かないのです。たとえば、犬や猫に「君も仏様
になれるのですよ」と言った所できよとんとしているでしょう。
飛んでいるカラスに言っても「カー」としか返事はありません。
と言う事は選ぶ事のできない世界に生まれさせて頂き、しかも人
間界である事は途轍とてつもない大きな出来事なのです。そしてお釈迦
様の教えにご縁を結ばせて頂くなど稀まれ中の稀。何を指して不思議
かと言えば、これ以上の不思議はないでしょう。

日本の人口一億二千万余、世界の人口七十五億余。今お釈迦の
教えに出遇であえているのは「あなた」だけです。その「あなた」
には人間界へ誕生させて下さった多くの人々の命が繋がってきて
いる事を再確認してみても如何でしょう。そうです、その方々こ

そ「あなたのご先祖様」です。ところが人間界に生まれてきた
この身は成長するに従って欲よく、嫉みそね、妬みねたを持つ自分を知ります。
すると現在置かれていた自分は何一つ恵まらずドン底の人生を
送っていると思う様になります。そこでこの思いの解決方法を
宗教に求め、正しい教えに導かれたならば結構なのですが、自
分の生きる不都合さを世相に他人に責任転嫁する。最も許され
ないのが、三代前のご先祖が五代前のご先祖が苦しんでいるか
ら供養しなさいと、行き場のない心をもて遊び、苦しみの解放
は物供養（金品を含む）しかないと平然と進納させている。確
かに「溺おぼれる者は藁わらをもつかむ」と言いますが、藁では人は救
われません。太いロープ（正しい教え）を投げてあげなければ
なりません。

普通に考えてみましょう。お釈迦様の教えは「あたりまえ」
の事しか示していません。前述の如く、この世に誕生させて下
さった方々の願いは「健康で明るく楽しく過しておいで」と、
いつでもどこでも見守って下さっている仏様
なのです。自分の幸せ、健全な精神は全て自
分の責任で身供養（生きる姿）こそが心の解
決を計る道なのです。誰がご先祖様の仲間入
りをするのでしょうか。次はあなたですよ!!



活動報告

令和四年度上期

花まつり「お釈迦様の誕生日」

令和四年四月三日



第五十一回門信徒会親睦ゴルフコンペ

令和四年四月十二日 三島ゴルフ倶楽部

優勝

江島 光明さん

準優勝

新井 香さん



教区静岡東組

第七次門徒推進員養成連続研修会

第二回目(一日目)

ホテルサンバレー富士見(伊豆の国市)

令和四年四月十八日



門信徒会定期総会

令和四年五月八日



静岡東組組会・総代研修会

令和四年五月十一日

講師 尾井貴童師
(前・東京教区教務所長)



教区静岡東組

第七次門徒推進員養成連続研修会

第二回目(二日目)

令和四年六月二日

ホテル
サンバレー富士見
(伊豆の国市)



境内清掃作業・親睦懇親会

令和四年七月二十四日

写真は表紙に掲載

合同盆法要(全八回)

令和四年八月十三〜十五日

写真は表紙に掲載

お寺のオンライン学校

(南ブロック門徒子弟研修会)

令和四年九月四日

長照寺(他五会場
とオンライン接続
にて開催)



写真は4ページにも掲載

秋季彼岸会法要

令和四年九月二十三日

講師
本持 愚山住職



今後の活動予定

2022年(令和4年)

11月16日(水)	門信徒会親睦ゴルフコンペ	未定
11月20日(日)	報恩講	本堂
12月3日(土)	境内清掃作業	境内
12月11日(日)	門信徒のつどい(静岡東組公開講座)	コミュニティながいずみ
12月31日(土)	除夜会	本堂

2023年(令和5年)

1月4日(水)	修正会	本堂
3月21日(火)	春季彼岸会法要	本堂
毎月第3土曜日	定例法座 ※彼岸会・報恩講等の法要と兼ねる月もあります。	本堂

※各行事は、予定ですので、その都度、寺から案内を送付します。
 ※定例法座は毎月第3土曜日 午後1時より本堂にて開催。
 ※その他に親睦の集いを募集・計画中。

日頃の忙しさから解放されて
 気持ちの軽くなる自分を発見
 できるかもしれません。

※新型コロナウイルス感染症の今後の動向により、上記諸行事等を急遽中止
 もしくは延期させていただく場合があります。

お寺のオンライン学校(南ブロック門徒子弟研修会)



編 ☆お寺からのお便りは、家族皆さん必ず読んで頂く習慣をつけましょう。
 ☆お寺は「よろず相談処」です。
集 日頃悩んでいる事がありましたら、何でもご相談ください。
後 ☆次回寺報は、2023年4月発行予定です。

●ご意見・ご要望は、寺務所まで
 〒411-0044三島市徳倉1195-817 TEL・FAX 055-988-3900
 編集人=菊沢・斎藤・園田・杉山